

清泉百年  
プロジェクト

清泉女学院大学  
公開シンポジウム（シリーズ全3回）

「ケアの文化」第1回

# いのちを救う

～地域のニーズに応える災害看護～

いつ、どこで発生するかわからない災害にどのように備えるのか。  
災害が起きたときにどのように対処するのか。  
来春開設予定の本学看護学部の特徴の一つは、災害看護教育に  
力を入れ、地域のニーズに応じていくことにあります。  
そこで、災害の現場、災害看護の豊富な経験を持つ専門家を招き、  
災害看護の視点から、医療関係者同士はもとより、行政、地域住民、  
教育機関まで含めた連携の必要性を考えます。

メルパルク長野

入場無料

9/8 日 10:00～11:30

## 基調講話

「いのち」を支えるプロフェッショナルを育成する看護教育

清泉女学院大学  
看護学部設置準備室顧問

津波古澄子氏 ※看護学部長就任予定者

## 話題提供

### 1. 「災害看護の現場から①」

清泉女学院大学  
教育文化研究所教授

小原真理子氏 ※看護学部教授就任予定者

### 2. 「災害看護の現場から②」

長野赤十字病院  
看護師長

滝澤典子氏

### 3. 「被災地で生きていくという意味～行政の立場から」

長野県危機管理部危機管理防災課  
課長補佐兼防災係長

古越武彦氏

## 登壇者によるパネルディスカッション

「自助・共助・公助～災害に強い長野となるために」

ファシリテーター 津波古澄子

「ケアの文化」を大切にしている清泉女学院大学では、知の拠点としてさまざまなテーマで公開シンポジウムを開催、地域の方々、学生、高校生など多くの方にご参加いただいています。

今回は「いのち」をテーマに3回シリーズで公開シンポジウムを開催します。

## ■公開シンポジウム「ケアの文化」 今後の予定

- 第2回 「いのちの誕生」  
おもに助産師の視点から生命の誕生を見つめます。
- 第3回 「いのちを育む」  
子どもの成長を見守る看護師の姿を通して、ケアの大切さを考えていきます。

## ■お申し込み、お問い合わせ先

清泉女学院大学 地域連携センター

TEL: 026-295-1325 (8/20以降 月～金 9:00～17:00)

FAX: 026-217-2846 E-mail: chiiki@seisen-jc.ac.jp

FAXまたはE-mailの場合、「看護シンポジウム」と明記のうえ、お名前、電話番号をご記載ください

